

大阪市コミュニティ協会



持続可能な住民主体の “コミュニティづくり”をめざして

大阪市コミュニティ協会は、連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与するため、大阪市内の区民センター・ホール・会館をコミュニティづくりの拠点として管理運営し、活発で多様な活動主体をはぐくみ、相互の交流と連携を促進する各種事業を展開することで、「コミュニティづくりのプラットフォーム」を生み出しています。

Create つくる



安全・安心で居心地のよい施設運営による「誰もがたのび場」づくり、連携と協働を重視した独自の事業運営手法による「住民が主役の場」づくりをおこなっています。

Incubate そだてる



市民が気軽に参加・参画できるイベントの実施や、地域活動・サークル活動等の支援により、新たな担い手の発掘・育成をおこなっています。

Connect つながる つなげる



区民まつりをはじめとする市民の交流や連携を促進する事業を通して、市民・グループ・地域団体・NPO・企業・行政等さまざまな主体の多様なつながりを作っています。



大阪市コミュニティ協会とは

1975年に地域コミュニティ活動の拠点として区民センター等の区役所附設会館の整備がはじまりました。この時期に合わせて、施設の管理・運営とコミュニティ活動を通じて、心の通い合う連帯感のあるまちづくりを推進するとともに、区民の福祉の向上及び文化の振興を図ることにより、地域社会の発展に寄与することを目的として、コミュニティづくりに関わる地域活動団体で構成する「地域協働体」として各区にコミュニティ協会が設立されました。

2010年、各区のコミュニティ協会が合併してできた大阪市コミュニティ協会は、地域住民が課題や目標に主体的に取組み、生活のクオリティを高める場とつながりを創造していけるよう、市民・団体・企業など多様な主体との連携・参画・協働、そしてその持続を大切に活動しています。

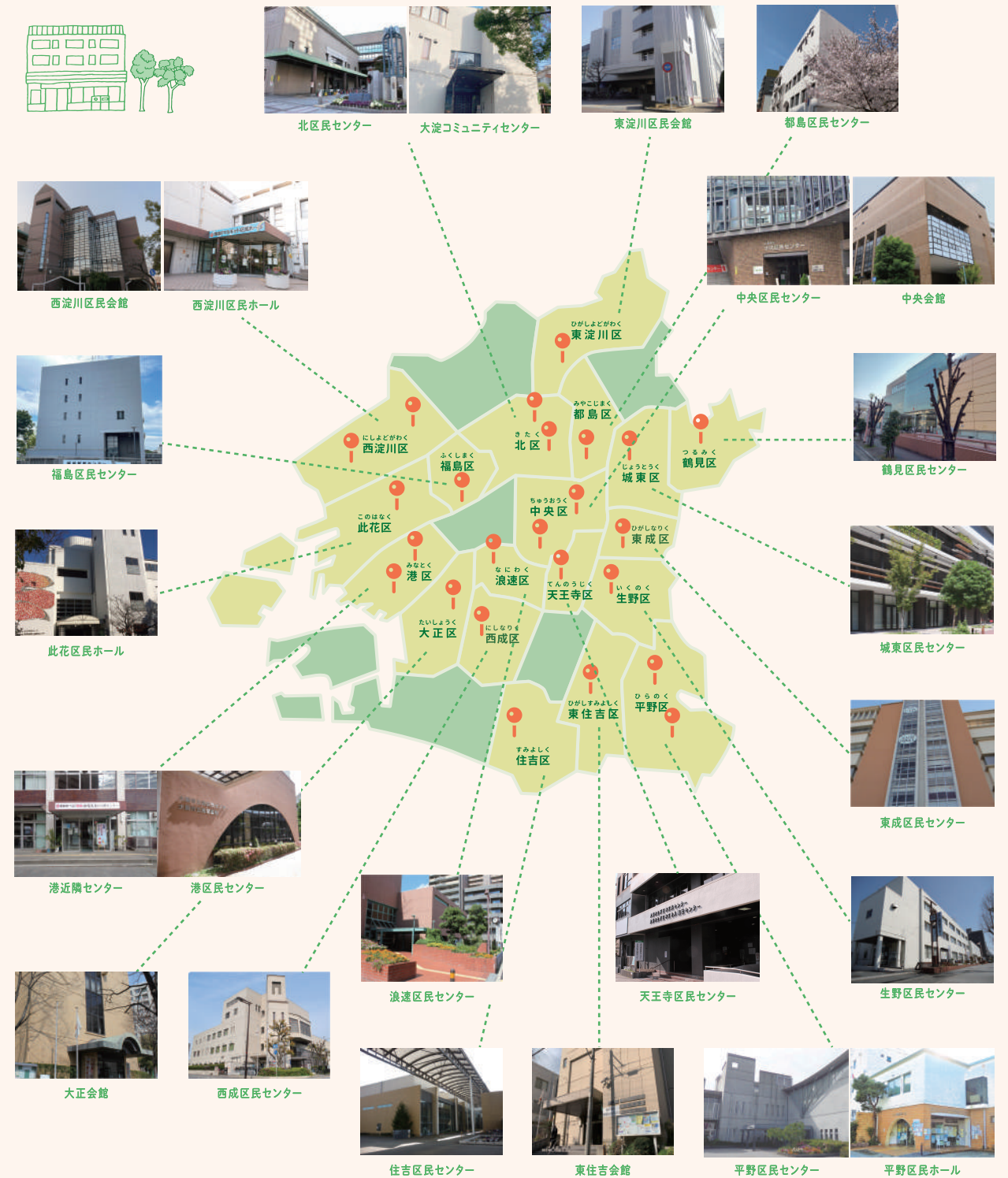
事業内容 Services

大阪市内19区
24施設を管理・運営
しています



Services 1 コミュニティの 拠点づくり事業

大阪市内の区民センター・ホール・会館が、“たくさんの人の出会いの場”となるように地域コミュニティ情報の収集の場でもあり「ここに行けば住んでいる所の事がなんでもわかる」そんな施設になるよう、日々コミュニケーションを広げながら拠点づくりをおこなっています。



Services

2 コミュニティの輪を広げる事業



大阪市内 19 区の
区民まつりを
運営しています

区民まつりの他、文化祭や各種スポーツ大会などの運営を通して参加者同士のつながりを作り、地域コミュニティの輪を広げています。

地域団体やNPO・ボランティアなど多種多様な市民活動団体と連携・協働しながら事業の企画・運営をおこない、各区内で1番大きな地域のイベントとして「区民まつり」を開催しています。



オンラインでの開催実績

Services

3 コミュニティづくりに関する普及啓発



地域文化や伝統文化を積極的に発掘紹介する事業を実施し、まちの魅力を再発見することにより、郷土愛を育みます。



各種講習会・イベント（人権・防災等）

その他、日常生活や地域の共通する身近な問題を取り上げた学習を実施することで、地域への関心を高め、参加者相互の交流を促進しています。

Services

4 コミュニティづくりを担う人材の育成



地域ボランティアと防災イベント開催

自らの持つ経験や技能を社会に役立てたいと考えている方々に、楽しみながら地域活動の企画立案・運営等に関わることができる機会と場を提供し、市民協働を育みます。また、子どもたちの自主的・主体的な参加型イベントを大人が支援しながら開催することにより、子どもたちの文化・芸術への関心や地域への愛着を育み、児童・青少年の健全育成をめざした事業を実施しています。



コミュニティだよりの発行



Services

5 コミュニティづくりに関する情報の収集及び提供



ホームページでの地域情報提供

コミュニティ事業や地域におけるイベント情報を収集し、「ホームページ」や「コミュニティだより」「区広報紙」などを活用しながら、市民活動団体等の活動情報を発信しています。

Services

6 コミュニティづくりに関する調査及び研究



大阪「都市コミュニティ研究室」通称Cラボ。
地域発想、生活者発想で地域と未来を考える、地域コミュニティづくり専門の研究室です。
地域と行政をつなぐ中間支援組織「まちづくりセンター」を運営しています。



シティプロモーションによる地域づくり



防災ゲーム



多文化共創とコミュニティ





都市コミュニティ研究室とは

「都市コミュニティ研究室」は、生活者の視点で“地域と未来”、“地域コミュニティづくり”を考えるシンクタンクとして2009年に誕生しました。通称「クラボ」です。



キーワードは
「1P」と「4C」

- 私たちは地域と行政の間に立ち、コミュニティにおける多様な活動の支援を行う「中間支援」の仕事を中心に行っており、大阪市内で「まちづくりセンター」業務を受託しています。



「場」(P=プラットフォーム)の
存在が大切

- 地域づくりの取組みには、コミュニティに関わる多くの人の人々の力を生み出す「場」の存在が欠かせません。

●4つの「C」を強みにこんな仕事も手掛けています



Create
「研究&開発」

- 大学・セミナーなどへの講師派遣・大学に講座を開設
…防災研究で、大阪市立大学(現:大阪公立大学)・都市防災教育研究センターと連携、大阪経済大学人間科学部に講師を派遣し、講座を開設、龍谷大学と社会人大学院生の推薦と連携
- 自治体と“賑わいづくり”・“事業開発”等の共同研究
…大阪市の姉妹提携都市「飯山市(長野県)」と連携し「いいやまプラスラボ」を運営
- 委託研究・共同研究・商品開発など



Coordinate
「地域コミュニティづくり」

- 令和4年度は大阪市内9区で「まちづくりセンター」を運営。中間支援業務を受託
- 大阪市以外の自治体への「地域コミュニティづくり」提案
- 専門分野の講師派遣
…防災専門アドバイザー等を派遣



Collaboration
「NPO・企業・団体との連携」

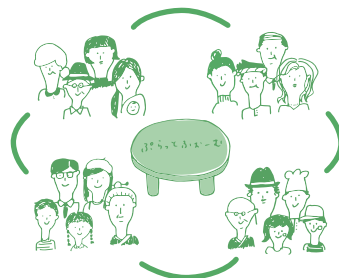
- フィールドスタディ(職場・社会体験)・産学連携
- 「認定特定非営利活動法人サービスラント」との連携(プロボノ紹介等)
- 国際交流事業、病児支援事業等の団体と連携、支援

Coding
「情報・活用」

- 情報管理・分析・活用

この他にも

- 新規事業の開拓
- イベント・プロモーション事業の支援
人権展(大阪市・3区合同開催事業)企画運営を受託
- クラウドファンディング支援
- コミュニティビジネス開発・支援



大阪市コミュニティ協会の取組み

当協会はさまざまな取組みを通じてSDGsの達成に向けて貢献していきます。

活動の推進にあたっては、区民の皆さん、企業、NPO、行政・各種団体等のさまざまな方々とのパートナーシップにより、課題解決に取り組んでいます。

安全で安心して住み続けられる まちづくりに寄与します

- ・ 遊びと体験が盛りだくさんの防災啓発事業の実施
- ・ 防災拠点としての施設機能の強化
- ・ 美化活動への参画 など



さまざまな活動主体や行政と連携・協働し、地域コミュニティの 育成をはじめ、各事業や地域課題の解決等に取り組んでいます

- ・ 地域で活動するさまざまな活動主体や企業・行政と連携した区民まつり等の実施
- ・ 各国の領事館や各国に関わる活動団体と連携した、多文化共生事業の実施
- ・ 企業、NPO団体、各種団体と連携した、「こども工作教室」の実施 など



大阪市女性活躍リーディングカンパニー 「三つ星認証企業」の認証を受けております。

意欲のある女性が活躍し続けられることは勿論のこと、ワークライフバランスや育児・家事への男性の参画のしやすさをめざした体制づくりを進めています。

<主な取組み>

育児・介護休業の取得推進 / 男性の育児休暇の取得推進 / 育児短時間勤務制度 / ノー残業デーの設定



▶ mission

大阪市コミュニティ協会の 今後について

理事長 大垣 純一

大阪市を含む都市圏においては、社会環境の変化とともに人々の価値観やライフスタイルが多様化し、地縁的なつながりや地域コミュニティの希薄化が加速しています。一方で、地域活動団体を中心に地域の活性化に関心を寄せる市民や団体・企業など、都市圏ならではの多様な主体が存在し、地域の魅力や活力を引き出す潜在力を持っています。こうしたあらゆる人々や団体がつながり、コミュニティの輪を広げていくために、当協会は、住民の参加・参画を重視した様々なまちづくり事業に取り組んでいます。

大阪市コミュニティ協会では、時代とともに常に新しいコミュニティづくりを探索し続け、今まで培ってきたつながりを強め、地域や人が持つ魅力をつないでいくことでコミュニティの大切さや楽しさを広め、ともに助け合えるコミュニティづくりを進めてまいります。

また、新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた方々には心よりお見舞い申し上げます。医療従事者の皆様をはじめ、行政の皆様等、感染拡大防止にご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。この状況が一日も早く解消され、平穏な日々に戻りますよう強く願っております。当協会では、コロナ禍にあっても、従来のコミュニティ事業が担ってきた意義や住民主体の運営手法を重視しながら、オンライン型やハイブリッド型といった時勢に応じた柔軟な事業形態を取り入れるとともに、安心・安全な施設管理運営を通して市民のコミュニティ活動を支援し、ウィズコロナ・アフターコロナにおけるまちづくりを遂行いたします。

協会概要

法人名 一般財団法人 大阪市コミュニティ協会

設立 1976年1月5日

代表者 理事長 大垣 純一

事業内容 地域コミュニティ事業

所在地 大阪市中央区船場中央1-3-2-302
船場センタービル2号館3階

T E L 06-6125-3311
F A X 06-6125-3315

沿革

1975年 昭和50年	財団法人 西区コミュニティ協会 設立 財団法人 生野区コミュニティ協会 設立 財団法人 淀川区コミュニティ協会 設立
1976年 昭和51年	財団法人 東成区コミュニティ協会 設立 財団法人 鶴見区コミュニティ協会 設立 財団法人 平野区コミュニティ協会 設立 財団法人 西淀川区コミュニティ協会 設立 財団法人 浪速区コミュニティ協会 設立
1977年 昭和52年	財団法人 城東区コミュニティ協会 設立 財団法人 住之江区コミュニティ協会 設立 財団法人 此花区コミュニティ協会 設立
1978年 昭和53年	財団法人 都島区コミュニティ協会 設立 財団法人 北区コミュニティ協会 設立 財団法人 東住吉区コミュニティ協会 設立
1980年 昭和55年	財団法人 天王寺区コミュニティ協会 設立
1981年 昭和56年	財団法人 港区コミュニティ協会 設立
1982年 昭和57年	財団法人 住吉区コミュニティ協会 設立
1984年 昭和59年	財団法人 西成区コミュニティ協会 設立 財団法人 大淀区コミュニティ協会 設立（旧大淀区）
1985年 昭和60年	財団法人 大正区コミュニティ協会 設立
1987年 昭和62年	財団法人 福島区コミュニティ協会 設立
1988年 昭和63年	財団法人 中央区コミュニティ協会 設立
1997年 平成9年	財団法人 東淀川区コミュニティ協会 設立
1999年 平成11年	財団法人 旭区コミュニティ協会 設立
2001年 平成13年	財団法人 阿倍野区コミュニティ協会 設立
2004年 平成16年	特定非営利法人 大阪市コミュニティ協会 設立
2010年 平成22年	財団法人 大阪市コミュニティ協会 設立（各区のコミュニティ協会が合併）
2013年 平成25年	一般財団法人 大阪市コミュニティ協会 設立（制度改革により法人格移行）

一般財団法人 大阪市コミュニティ協会
<https://www.osakacommunity.jp/com2>

